



No.9. 2024. 11. 29

月一回おおきいくみの日に「芸術の時間」を担当しています、「ねぎちゃん」こと峰岸麻奈です。今回は 10 月に行ったちょこミックとのコラボ活動「アクション・ペインティング」の様子をお伝えしたいと思います。

昨年度もちょうこさんをお願いして一緒に行ったアクション・ペインティング。座って目の前の対象物を描くのではなく、ダイナミックに動きながら道具や身体で描く技法で、その行為（アクション）そのものが芸術とされています。アメリカのジャクソン・ポロックや日本では白髪一雄がその代表で、絵の具を垂らしたり刷毛を振って飛び散らせたり、手や足で描いたり。いわゆる抽象画と呼ばれるもので、偶発的に生まれる色や線が面白い作品です。ちょこミックでやっているリズムや音楽に合わせてたら心も身体も解放されて、楽しく活動できるのではないかとお願いしました。

昨年度この活動をとて楽しんでくれた子ども達。終わった直後から何度も「音楽に合わせてビー玉転がすやつ楽しかった！」「またやりたい！」「今日、あれやる？」と色々な子から繰り返しお願いされていました。

子ども達が楽しめるよう、ワクワクする仕掛けもちょうこさんと色々考えました。3分割トレイに好きな絵の具を 3 色選べる。これも子ども達に好評で、カラフルな色が入った入物を「どの色にしよう…」と覗き込むキラキラの瞳を見ていると嬉しくなってきます。

普段、ちょこミックでやっているリズムや動きも取り入れて、ちょうこさんが即興で音を作り出します。

昨年度はビー玉を使った個人の作品や刷毛で模造紙や段ボール板に描いてもらいましたが、今年度はビー玉の代わりに木製ボール、そして大きい作品では大小のカラーボールを使って転がしたり、落としたり、打ち付けたりしてもらいました。

一人ひとりの作品は音楽に合わせて木製ボールの入った箱を持って動いてもらうのですが、最初は不安そうでぎこちない様子の子も達も、少しずつ音楽に乗ってリズムに合わせていい顔になってきます。ココロが解放されていってるんだなあ、音楽の力ってすごいなあと思います。まつぼっくりさんは、まだ箱から木製ボールが落ちないように動くのに誠意一杯ですが、おおくりになるとできることが格段に増えていきます。音に合わせて箱を揺らしたり、ジャンプしたり。くりの子ども達は知っている曲になると、誰からともなく声が出て大合唱しながら動き回っていました。

一人ひとりの作品の後は共同で大きな作品を作りました。

まつぼっくり・くりさんは大きな段ボールに模造紙を敷いて、そこにリズムに合わせてカラーボールを打ちつけたり落としたり、転がしてみたり。お友達の方へ行ったボールは転がし返したり。ボールの跡や軌道が面白い模様になりました。くりさんはそこから自発的に段ボールを持って動かし、移動し始めました。息を合わせて落とさずにカラーボールを転がします。最後は3分割トレイを直接模造紙に打ち付け始めました。とっさに超子さんがリズムを打ち鳴らしてくれて全員でトントントントン。これまた予想外の楽しい模様。

おおくりさんは少し難易度を上げて、シーツの端を持って絵の具のついたカラーボールを転がしてもらいました。2グループに分かれて行いましたが、これがなかなか難しい！ボールを落さしようにするのも息を合わせないといけません。そして落としたボールを取りに行ってしまう子が続出で、その度にシーツが傾き他のボールがこぼれる…を繰り返しています。でもそれも楽しい様子で、キャハハ言いながら落としたボールを拾っていました。

リズムや音楽が気持ちを解放させ、仲間との一体感を生み出し、作品として残る。

作品が生まれるのと同時に、子ども達の好奇心や芸術への興味も生まれていたらいいな。ちょうこさんとのコラボレーションで生まれたこの企画が、子ども達の記憶のどこかに残るものがありますように…。

：峰岸麻奈



子ども達の作品はまたお見せできる機会を設けたいと思いますので、お楽しみに！



木 森で"あそぼう! つくろう! みつけよう! 12月

森の木が葉を落とした初冬の森。少し寂しく見える森ですが、ゆっくりと歩いてみるとたくさんの素敵な宝物に出会うことができます。

目をひくのは、と地面から立っているウバユリの実。高さが1mほどあるので、とても目立ちます。この時期ドライフラワーの代表として花屋さんで扱っていることもあるので目にしたことがある方も多いのでは。そして、赤く、

島田にも大人気なのがノイバラの実。これをみつけると森歩きのリフレッシュ

があります。クリスマスの飾りつけなどにもかかせない美しいノイバラは

6月頃に白い小さな香りのよい花を咲かせます。びっぴの倉庫の脇にも

生えているので、ぜひご覧下さい。そして足元にはふかふかの落ち葉に粉れ

くるみや、カラマツ(まくり)、ヤマドリウのつる etc... 色々を集めて、束ねれば

スワッグに。小さな木の実は金や糸で縛って吊るせば、

森の素敵なガーランドの

ノイバラとモミをそこに

らしくたりますね♪

できあがり♪

加えればぐんとクリスマス

子どもたちのポッケに入れた

おみせげで、ぜひ作ってみて

下さいね!!

種が
無数に
風に舞い
散る時
菜々々

ウバユリ

* 森のクリスマス
ガーランド *



モミ

ノイバラの実

クiri

松ぼり



ハンミ

赤松のエビフライ

モミとノイバラ

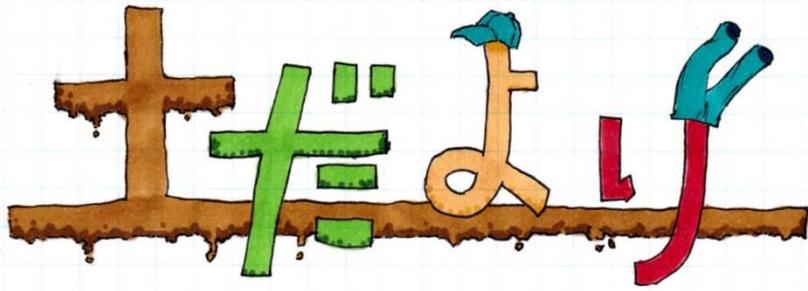
ヤマドリウのつる

カラマツぼり

どんぶりの帽子

1本松のかぶりあし (クiri)





先日は、新米まつりでみなさんと
今年の実りを味わうことができて、最高でした！
ここ何年間か、機械で新もち米をついて
デザートで食べていましたが、今年は久しぶり
の白と杵でのおもちつきとなりました。
ぺったんぺったんしている風景がカロあって、
新米まつりの楽しみが増えて嬉しいです。

いいお天気にも恵まれて、午後には
ヒナセンナまつりもあって、そこには卒園
保護者の方の姿もあって、集まった人たちの
手でその1日を作っている！というのが感じ
られて、あたたかくて幸せでした。

あの日のために、田んぼの草とりや火田仕事も
しょう！と思えている今があるくらいよい時間
でした（忘れないうちに…！）。そしてそのあとも、
お野菜やお米、くだものなどたくさんいただいて、
実りの季節をあたたかいつながりを感じながら味わ
います。感謝です！